

薬剤師会実習生、北里大学 小針彩奈

薬剤師会実習生、北里大学小針彩奈と申します。先週は、1日かけて実習を受け入れていただき、本当にありがとうございました。

初めて医師と看護師の訪問診療に同行させていただき、薬の専門家である薬剤師が在宅医療で何が求められているのかを学ぶことができました。薬剤師の主な仕事として、患者さんの服薬状況や保管状況、薬の効果や副作用等の確認、薬の相互作用や重複投与の防止、症状の変化やバイタルサインの確認などがあります。患者さんの中には、決められた薬を決められた時間通りに飲めていなかったり、多数の薬を自己管理できていなかったりする方がいらっしゃいました。患者さんがきちんと服薬出来ていない場合には、どうして薬を飲めていないのかを聞き、対策を考えサポートしていくことは薬剤師の重要な役目だと思います。

在宅訪問では、薬局内、病院内では知り得ない患者さんを取り巻く環境を見ることが出来ます。貴法人では、患者さんの病状だけではなく、生活環境や性格など色々な情報を、患者さんを支えている医師、看護師、医療スタッフの方々などと共有し、様々な視点から患者さんを診ていて、患者さんの症状ひとつひとつに適切な対応をされておりました。

在宅医療について他の医療者の方々からのご意見を伺い大変刺激をいただき、在宅医療にとっても興味が湧きました。お世話になった先生方に感謝申し上げます。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

平成 27 年 2 月 15 日